



## 団体7種目が県大会出場！

14日(火)、15日(水)の2日間、県中地区内の各会場で開催された県中地区中体連総合大会が開催されました。本校からも支部大会を勝ち抜いた多数の部が出場し、団体7種目、個人でも多数の生徒が県大会の出場権を獲得しました。特に、バドミントン女子シングルスでは、1年生ながら上田彩乃さんが、他を寄せつけない強さで、見事に優勝を果たしました。

県大会においても、各部の活躍を大いに期待したいと思います。保護者の皆様には、たくさんの応援をいただき、心より感謝申し上げます。



### 《県大会開催日&会場》

県大会の開催日・会場は以下のとおりです。応援をお願いします。

○陸上競技 7月5日(火)~7日(木)  
とうほう・みんなのスタジアム(福島市)

- 総合種目 7月22日(金)~24日(日)
- 水泳(いわき市民プール)
- ソフトボール(ふるさとの森スポーツパーク)
- バスケットボール(白河市中央体育館・表郷中学校体育館)
- ソフトテニス(しらかかの森スポーツ公園テニスコート)
- 卓球(須賀川アリーナ)
- 柔道(あいづ総合体育館)
- 剣道(いわき市総合体育館)
- 体操(郡山市総合体育館)

※バドミントン(南相馬市スポーツセンター)

7月25日(月)~27日(水)バドミントンのみ日程が変更になっています。



## 《二中学生の活躍》

### ○県中地区水泳大会

- ・野400m 個人メドレー 4位 橋本 卓
- ・好200m 自由形 4位 武藤妃花
- ・好100m 自由形 5位 武藤妃花

### ○県中地区中体連総合大会

- ・ソフトボール女子 3位
- ・バスケットボール男子 3位
- ・ソフトテニス
- 男子団体 2位
- 個人 2位 吉田英斗・會田遥輝
- 女子団体 3位
- 個人 3位 佐藤未羽・橋本千奈
- 3位 鎌田美樹・永沼さくら
- ・卓球 女子団体 3位
- 好ダブルス 3位 北野寿美伶・鈴木佑那
- 野ダブルス 5位 宗像涼太・菱川賢生
- ・バドミントン
- 男子団体 2位
- 女子シングルス 優勝 上田 彩乃
- ・剣道 女子個人 5位 黒津ひなた
- ・柔道
- 50kg級 3位 森 駿介
- 66kg級 2位 佐々木竜太
- 73kg級 3位 大河原 涼
- 81kg級 3位 十文字祐真
- ・体操 男子団体 2位
- 個人総合 阿部慎太郎・薄井拓真
- (以上が県大会出場)
- ・バスケットボール女子 3位

## 県中地区水泳大会が開催

22日(水)23日(木)の2日間、中体連県中地区水泳大会が、郡山市カルチャーパークで開催されました。本校からは、5名の生徒が出場し、武藤妃花さん(2年)と橋本卓くん(1年)が4位に入賞し、県大会への出場権を獲得しました。



### 期末テストを実施！

21日(火)に期末テストを実施しました。今年度1回目のテストで、5教科(国語・社会・数学・理科・英語)を行いました。

各学年とも、真剣に問題用紙に向かい、時間いっぱい問題を解く姿が見られました。

1年生にとっては、中学校に入学して最初の定期テストということもあり、少し緊張した様子も見られました。また、「テストを受けるときの心構え」についても各学級で指導しながら、テストを行いました。大切なことが12項目に渡って示されたものです。今後も、各種のテストを受験する際に身につけておかなければならないことです。いい結果に結びつけるためにも、つねに心がけてほしいと思います。

### 喫煙防止教室を実施！

27日(月)の午後に1年生が、喫煙防止教室を実施しました。「思春期における発達や喫煙の心身に及ぼす影響について正しく認識し、自己の健康管理はもとより社会全体の健康の保持増進に寄与する能力を身につけること」をねらいに、市の健康づくり課が主催して行っています。

今年度は、講師として坪井病院副院長の安藤真弘先生にお越しいただき、「タバコはなぜ身体に悪いのか」と題して講話をいただきました。映像を使いながらタバコの害について、わかりやすく説明していただきました。



### 気になったことは連絡ください！

先週は、二中生が下校時に道路に広がって歩いたり、注意しても態度が悪かったりなどの連絡が数件ありました。地域の方々からのこのような連絡をありがたく思っています。学校でも十分気をつけて指導にあたっていきます。これからも保護者の皆様を始め地域の皆様からも、気になったところがあれば学校に連絡をいただきますようお願いいたします。

### 小中一貫教育研修会を実施！

24日(金)の午後に、小中一貫教育の事業の一つとして、第1回全体研修会を実施しました。二小・阿武隈小・柏城小と中学校の全教職員が、それぞれの小学校において、学力向上部会・生徒指導部会・健康教育部会に分かれて、授業参観や協議会をもちました。



今年一年間、計画に基づいて事業を進めていきますので、ご理解をお願いします。



### こころの窓

失敗して自信を失ったこと。成功して自信をもったこと。誰もが経験していることです。失敗経験が次の成功につながるということは、今までに何度も書かせていただきました。ものは考え次第で変わります。成功して自信をもち、失敗しても自信につながれば申し分ありません。ちょっと欲張りな考え方ですが、考え方を工夫することによって、明るい希望が湧いてくるものです。

機関誌「PHP」からの一編を紹介いたします。

#### 失敗か成功か

百のことは行って、一つだけが成ったとしたら、これは果たして失敗か成功か。

多くの場合、事の成らない九十九に力を落とし、すべてを失敗なりとして、悲観し意欲を失い、再びその事を試みなくなる。こうなれば、まさに失敗である。

しかし、よく考えれば、百が百とも失敗したのではない。たとえ一つであっても、事が成っているのである。つまり成功しているのである。一つでも成功した限りは、他の九十九にも成功の可能性があるということではないか。

そう考えれば勇気がわく。希望が生まれる。そして、事の成った一つをなおざりにしないで、それを貴重な足がかりとして、自信をもって再び九十九に挑むことができる。

こうなれば、もはやすべてに成功したも同然。必ずやその思いは達成されるであろう。

どちらに目を向けるか。一つに希望をもつか、九十九に失望するか。失敗か成功かの分かれ目が、こんなところにもある。繁栄への一つの道しるべでもあろう。